

■株主メモ

決算期
定時株主総会
期末配当金支払株主確定日
中間配当金支払株主確定日
公告の方法

3月31日
6月
3月31日
9月30日
電子公告
当社ホームページ（下記URL）に掲載
<http://www.jti.co.jp/>
※やむを得ない事由により、電子公告による公告をすることができない場合は、
日本経済新聞に掲載

株主名簿管理人・特別口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社
（事務取扱場所）
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
（お問い合わせ先 郵便物送付先）
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-232-711
（受付時間 土・日・祝日を除く 9:00～17:00）
（特別口座に関する手続用紙のご請求）
特別口座をご利用の株主様の住所変更、配当金振込指定・変更に必要な各
用紙及び株式の相続手続依頼書のご請求は、特別口座管理機関のフリーダ
イヤル（0120-244-479）で24時間承っておりますので、ご利用ください。
口座を開設されている証券会社までお問い合わせください。

株式の諸手続き

ひとの
ときを、
想う。



業績報告書

株主のみなさまへ

Volume31

- 2011年3月期第2四半期決算報告
- 海外たばこ市場紹介「イタリア」
- グループ会社紹介
- 旅路の先で出会う温故知新
- 海外における植林／森林保全活動
- 「Roots（ルーツ）」10周年
- ニュース掲示板
- テーブルマークで簡単レシピ
- JTグループ商品のご案内



イタリアのNo.1販売店



JTIのCSR活動

Marco Brescia©Teatro alla Scala



日本たばこ産業株式会社
〒105-8422 東京都港区虎ノ門2-2-1 JTビル
電話：03-3582-3111
<http://www.jti.co.jp/>

この業績報告書は森林保護につながるFSC認証紙（無塩素漂白）を使用するとともに、大豆油インキを使用しています。

製品広告例

Essential
BY



ひとの
ときを、
想う。





ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より当社の事業運営に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2011年3月期第2四半期決算は、国内たばこ事業における10月から実施された、たばこ税の増税に伴う駆け込み需要が当初想定通り発生したことに伴う販売数量の増加、海外たばこ事業における単価上昇効果及び為替のプラス影響等により増収増益となりました。

国内たばこ事業については、10月から実施された、たばこ税の増税に伴う駆け込み需要の影響により販売数量が増加しましたが、10月以降は増税に伴う販売数量の減少が予想されます。今後も新価格における販売動向を注視しつつ、価格にふさわしい製品づくり、販売接点づくり等の施策を着実に実行していきます。

海外たばこ事業については、大幅な増税と高水準の失業率により各国の総需要が減少傾向にありましたが、足元では総需要の減少が緩やかになり、回復の兆しが見えてきています。また、英国、イタリア、フランス、ロシア、トルコ等

の主要市場において、引き続きシェアを上昇させています。

医薬事業では、新たに2型糖尿病治療薬「JTT-851」が臨床試験段階へと移行し、臨床開発品は10品目となっています。

食品事業では、飲料事業が、猛暑の影響により堅調に推移しました。また、今秋10周年を迎えた缶コーヒー「ルーツ」ブランドから、新シリーズを新規投入し、シェアの拡大を目指し、さらなるブランド強化を図っていきます。

下半期も、市場動向を注視しつつ、積極的なブランドに対する投資等、必要な施策を着実に実行し、目標の達成に邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、当社の事業運営につきまして、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2010年11月
代表取締役社長

木村 宏

2011年3月期(2010年度)第2四半期決算のご報告

●2011年3月期(2010年度)第2四半期決算の概要

2011年3月期第2四半期決算は、表1をご覧ください。とおり、増収増益となりました。

国内たばこ事業における10月から実施された、たばこ税の増税に伴う駆け込み需要による販売数量の増加影響、海外たばこ事業における値上げによる単価上昇効果及び為替のプラス影響等により、調整後税抜売上高は、前年同期比4.9%増収の10,352億円、EBITDA(営業利益+減価償却費)は、9.7%増益の3,064億円となりました。

経常利益は、営業利益の増益に加え、支払利息の減少等により、37.8%増益の1,861億円となりました。

四半期純利益は、経常利益の増益をカナダ政府への過料支払い及び固定資産売却益の減少等が一部相殺し24.0%増益の819億円となりました。

図1

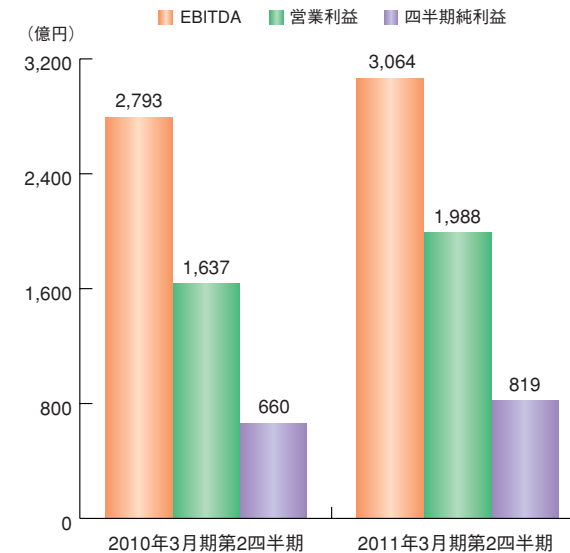


表1 2011年3月期(2010年度)第2四半期決算

(単位: 億円)

	2010年3月期第2四半期実績	2011年3月期第2四半期実績	増減
税込売上高	30,542	32,987	8.0%
調整後税抜売上高※1	9,867	10,352	4.9%
EBITDA※2	2,793	3,064	9.7%
営業利益	1,637	1,988	21.5%
経常利益	1,351	1,861	37.8%
四半期純利益	660	819	24.0%

※1 たばこ税、国内たばこ事業における輸入たばこ・国内免税・中国事業・その他及び海外たばこ事業における物流事業・葉たばこ販売・製造受託・その他を控除

※2 EBITDA=営業利益+減価償却費 キャッシュ・ベースの利益

参考: のれんの償却影響を除く主要利益

営業利益	2,133	2,460	15.3%
経常利益	1,847	2,333	26.3%
四半期純利益	1,156	1,291	11.6%

●各事業の概要

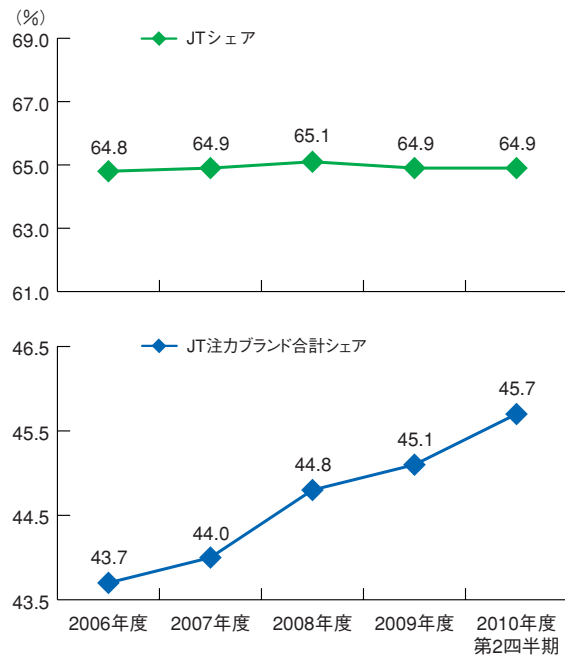
国内たばこ事業

国内たばこ事業については、10月からの増税に伴う定価改定を控え、当第2四半期に駆け込み需要が大きく発生しました。その結果、4-9月期のJT製品シェアは対前年同水準の64.9%、注力ブランドシェアは対前年度と比べて0.6%ポイント上昇し、45.7%となりました。

今後とも引き続き、新製品の投入や既存主力商品のリニューアル、お客様の利便性向上に向けた販売接点づくり等、施策の着実な実行に努め、お客様にご満足いただける価格にふさわしい製品・サービスの提供に取り組んでいきます。

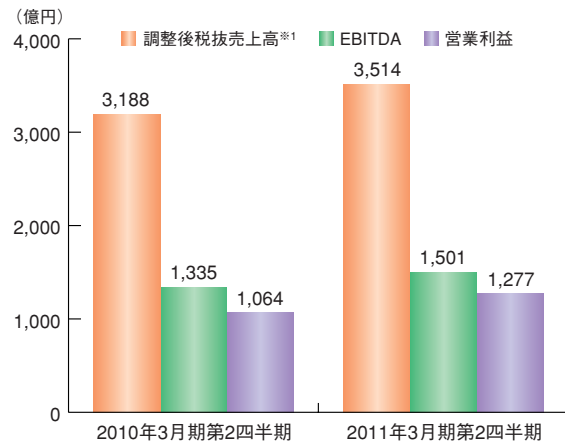
その一環として、11月には、注力ブランドであるマイルドセブン・ファミリーにおいて、メンソール4銘柄のパッケージ形態を、お客様の

図2 JT製品及びJT注力ブランドの市場シェア



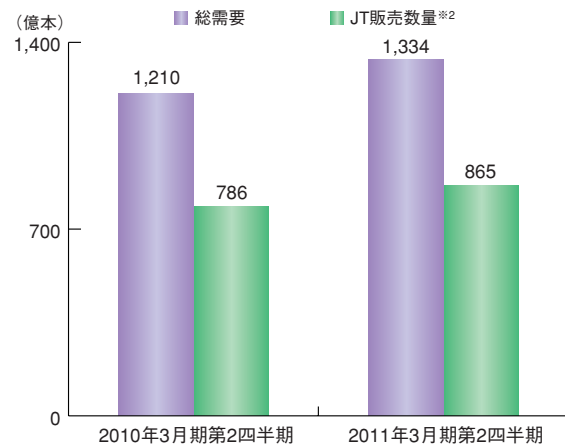
ご要望を多くいただいております角の丸い「ラウンド・コーナー・ボックス」に変更し、またピアニッシモ・ファミリーにおいて「ピアニッシモ・スーパースリム・メンソール・ワン」を発売する等、引き続きブランド価値の強化を図っていきます。

図3 国内たばこ事業実績



※1 国内たばこ事業の輸入たばこ事業、国内免税、中国、その他を除いた実績

図4 JT販売数量



※2 輸入たばこ・国内免税・中国事業を控除

海外たばこ事業

海外たばこ事業の2010年1-6月期の販売数量は、「ウinston」がフランス、「キャメル」がトルコ、フランスで順調に伸長したものの、大幅な増税と高水準の失業率によりロシア等で総需要が減少したこと等により、総販売数量は5.2%減の2,047億本、グローバル・フラッグシップ・ブランド（GFB）販売数量は2.5%減の1,183億本となりました。一方、シェアについては、ほぼ全ての主要市場において前年水準を上回り堅調に推移しています。

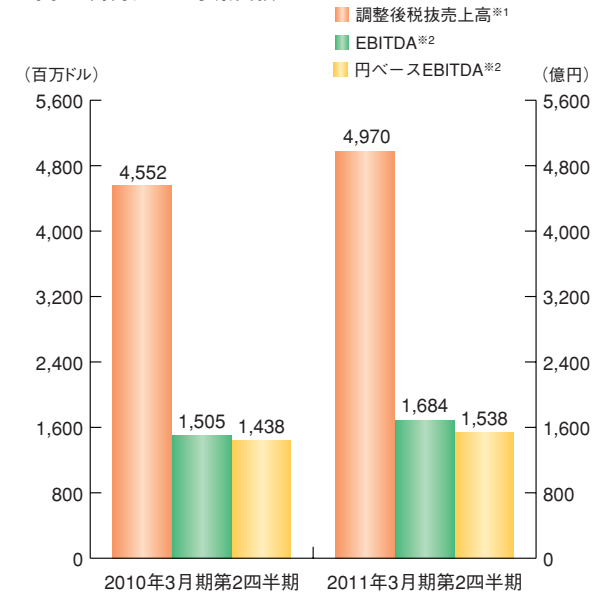
ドルベース調整後税抜売上高、EBITDAは、販売数量の減少影響に加え原材料コスト増加の影響等を受けたものの、単価上昇効果、及び為替のプラス影響により、それぞれ9.2%、11.9%の成長となりました。なお、円ベースEBITDAは、円高影響を受けたものの、6.9%の増益となりました。

図5 主要市場のシェア

	2009年6月	2010年6月
イタリア	17.8%	19.0%
フランス	14.4%	15.5%
スペイン	20.7%	20.7%
英国	40.5%	41.0%
ロシア	36.3%	36.9%
トルコ	18.1%	20.6%
台湾	39.3%	37.1%

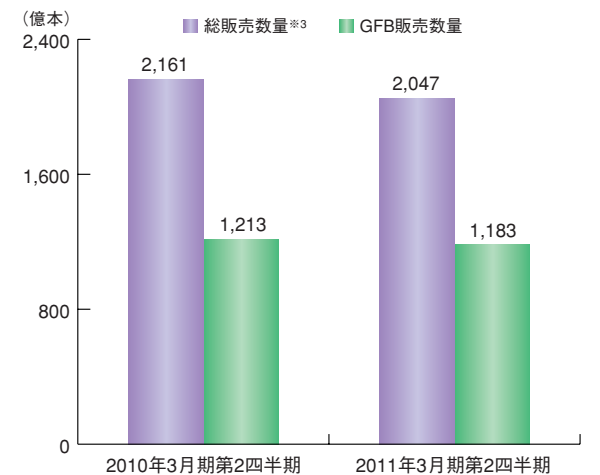
※ ACニールセン、CoreEPOS、JTI資料より。12か月移動平均

図6 海外たばこ事業実績



※1 物流事業、葉たばこ販売、製造受託等を控除
※2 JTへのロイヤリティ支払い前

図7 海外たばこ事業販売数量実績



※3 PB、製造受託を除き、シガー/パイプ/スヌース（かみたばこ）込み

医薬事業

医薬事業は、グループ会社の鳥居薬品(株)における経口そう痒症改善剤「レミッチカプセル」、抗HIV薬「ツルバダ配合錠」等の売上伸長により増収となりましたが、コスト増の影響等によりEBITDAは横ばいとなっています。

臨床開発品につきましては、糖尿病治療薬

「JTT-654」の開発を中止しましたが、2型糖尿病治療薬「JTT-851」の臨床試験段階への移行により、臨床開発品は10品目となっています。

引き続き、開発品の着実なステージアップと研究開発パイプラインの充実を図っていきます。

医薬事業 臨床開発品目（2010年10月28日現在）

開発名	開発段階	主な適応症	詳 細	権 利
JTT-705 (経口)	国内：Phase2	脂質異常症	HDL（高密度リポ蛋白：善玉コレステロール）中のコレステロールをLDL（低密度リポ蛋白：悪玉コレステロール）に転送するCETPを阻害することにより、血中HDLを増加させる	スイスのロシュ社へ日本を除く全世界の開発・商業化権を導出（同社ではPhase3）
JTT-130 (経口)	国内：Phase2 海外：Phase2	脂質異常症	MTPを阻害することにより、コレステロール及びトリグリセリドの吸収を抑制し、脂質値を低下させる	
JTK-303 (経口)	国内：Phase1	HIV感染症	HIV（ヒト免疫不全ウイルス）の増殖に関わる酵素であるインテグラーゼの働きを阻害する	米国ギリアド・サイエンシス社へ日本を除く全世界の開発・商業化権を導出（同社ではPhase3）
JTT-302 (経口)	海外：Phase2	脂質異常症	HDL（高密度リポ蛋白：善玉コレステロール）中のコレステロールをLDL（低密度リポ蛋白：悪玉コレステロール）に転送するCETPを阻害することにより、血中HDLを増加させる	
JTT-305 (経口)	国内：Phase2	骨粗鬆症	副甲状腺細胞のCaSRに作用し、血中Caの感知を阻害することで副甲状腺ホルモンの分泌を促し、骨の代謝回転を高めることにより骨形成を促進する	米国メルク社へ日本を除く全世界の開発・商業化権を導出
JTS-653 (経口)	国内：Phase2	鎮痛、過活動膀胱	知覚神経に存在するTRPV1の働きを阻害することにより症状を改善する	
JTK-656 (経口)	海外：Phase1	HIV感染症	HIV（ヒト免疫不全ウイルス）の増殖に関わる酵素であるインテグラーゼの働きを阻害する	
JTT-751 (経口)	国内：Phase2	高リン血症	消化管内で食物から遊離するリンを吸着することで、リンの体内吸収を抑える	米国ケリックス・バイオフーマーシューティカルズ社より日本における開発・商業化権を導入（鳥居薬品と共同開発）
JTK-853 (経口)	海外：Phase1	C型肝炎	HCVの増殖に関わる酵素であるポリメラーゼを阻害する	
JTT-851 (経口)	国内：Phase1	2型糖尿病	グルコース依存的にインスリン分泌を促進し、高血糖を是正する	

※開発段階の表記は投薬開始を基準とする
前回（2010年7月29日）公表時からの変更点：JTT-851の国内臨床入り、JTT-654の開発中止
米国メディューン社（現アストラゼネカ子会社）は、2006年12月28日に当社が同社へ日本を除く全世界での開発・商業化権を導出した抗ICOS抗体が、臨床入り（Phase1）したことを2010年7月に公表

食品事業

食品事業については、飲料事業において猛暑の影響を受け増収となったものの、加工食品事業における精白米等の卸売事業の廃止及び一部子会社を連結対象外とした影響等に加え、主として外食向け業務用商品の売上が減少したこと

により減収となりました。

EBITDAは、加工食品事業等における業務用商品の不振はあるものの、飲料事業の堅調な推移により増益となりました。

●2011年3月期（2010年度）業績予想

2011年3月期の業績予想については、海外たばこ事業における主要市場の前提為替レートの見直しに伴う為替のマイナス影響、国内たばこ事業における販売数量の下方修正及び食品事業における業務用商品の売上不振等により、調整後税抜売上高を下方修正しました。また、主に前提為替レートの見直しによりEBITDAを下方修正しました。ただし、国内たばこ事業及び

前年と為替が一定の場合の海外たばこ事業のEBITDAは当初見込から変更していません。

医薬事業については、鳥居薬品(株)における「レミッチカプセル」「ツルバダ配合錠」の好調等により売上高を上方修正し、加えて販売費及び一般管理費の減少によりEBITDAを上方修正しました。食品事業については、売上高、EBITDAともに下方修正しています。

表2 2011年3月期（2010年度）業績予想（単位：億円）

	2011年3月期業績予想 当初見込	2011年3月期業績予想 第2四半期時見込	増減	2010年3月期実績
売上高	59,800	59,100	△ 700	61,346
税抜売上高※1	19,730	19,050	△ 680	19,809
EBITDA※2	5,130	4,950	△ 180	5,267
営業利益	2,950	2,810	△ 140	2,965
経常利益	2,760	2,610	△ 150	2,553
当期純利益	1,330	1,150	△ 180	1,384

※1 たばこ税、国内たばこ事業における輸入たばこ・国内免税・中国事業・その他及び海外たばこ事業における物流事業・葉たばこ販売・製造受託・その他を控除
※2 EBITDA＝営業利益＋減価償却費 キャッシュ・ベースの利益

参考：のれんの償却影響を除く当期純利益

当期純利益	2,260	2,050	△ 210	2,358
-------	-------	-------	-------	-------

●将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている、当社または当社グループに関連する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価等といった、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく、本資料の日付時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。また、見通し・予想数値を算定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・予想を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし事実または前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もありません。また、あらたな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に当社が将来の見通しを見直すとは限りません。これらの記述ないし事実または前提（仮定）が、客観的には不正確であったり将来実現しないという可能性の原因となりうるリスクや要因は

多数あります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます。（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。）

- 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- 国内外の訴訟の動向
- 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- 市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化
- 買収やビジネスの多角化に伴う影響

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)			
科 目	前連結会計年度末 (2010年3月31日)	当第2四半期末 (2010年9月30日)	増減金額
資産の部			
流動資産	1,195,843	1,311,899	116,056
固定資産	2,676,752	2,500,272	△ 176,480
有形固定資産	679,561	660,352	△ 19,209
無形固定資産	1,769,064	1,625,538	△ 143,525
のれん	1,387,397	1,288,703	△ 98,693
商標権	350,900	309,600	△ 41,299
その他	30,766	27,234	△ 3,532
投資その他の資産	228,127	214,381	△ 13,745
資産合計	3,872,595	3,812,171	△ 60,424

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位:百万円)			
科 目	前連結会計年度末 (2010年3月31日)	当第2四半期末 (2010年9月30日)	増減金額
負債の部			
流動負債	1,101,535	1,252,815	151,279
固定負債	1,047,782	862,679	△ 185,102
負債合計	2,149,317	2,115,495	△ 33,822
純資産の部			
株主資本	2,072,501	2,125,841	53,340
評価・換算差額等	△ 423,387	△ 505,640	△ 82,253
新株予約権	564	617	52
少数株主持分	73,599	75,857	2,258
純資産合計	1,723,278	1,696,676	△ 26,601
負債及び純資産合計	3,872,595	3,812,171	△ 60,424

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位:百万円)			
科 目	前第2四半期 (2009年4月1日から 2009年9月30日まで)	当第2四半期 (2010年4月1日から 2010年9月30日まで)	増減金額
売上高	3,054,254	3,298,734	244,479
売上原価	2,494,239	2,707,102	212,863
売上総利益	560,015	591,631	31,616
販売費及び一般管理費	396,287	392,747	△ 3,540
営業利益	163,727	198,884	35,156
営業外収益	7,722	5,606	△ 2,116
営業外費用	36,317	18,299	△ 18,017
経常利益	135,133	186,191	51,058
特別利益	14,457	3,698	△ 10,759
特別損失	12,158	29,192	17,034
税金等調整前四半期純利益	137,432	160,697	23,265
法人税等	68,147	75,360	7,212
少数株主損益調整前四半期純利益	—	85,337	85,337
少数株主利益	3,216	3,382	166
四半期純利益	66,068	81,954	15,886

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)			
科 目	前第2四半期 (2009年4月1日から 2009年9月30日まで)	当第2四半期 (2010年4月1日から 2010年9月30日まで)	増減金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	105,179	341,728	236,548
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 39,578	△ 70,628	△ 31,049
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 93,914	△ 215,211	△ 121,297
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,015	△ 7,616	△ 17,632
現金及び現金同等物の増減額	△ 18,298	48,270	66,568
現金及び現金同等物の期首残高	167,257	154,368	△ 12,888
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	—	194	194
現金及び現金同等物の四半期末残高	148,959	202,834	53,874

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



JTI 海外たばこ主要市場紹介

第3回

イタリア

成功を収め続ける市場



イタリアの基礎知識



人口 5,990万人 (2009年時点)
GDP 1兆5,722億ユーロ
喫煙率 23.0% (男:29.5% 女:17.0%) (2009年時点)
為替レート 1ユーロ=約114円 (2010年9月末時点)

販売数量

- 積極的な新製品の投入やマーケティング施策強化により販売数量は堅調に推移
- 2006年以降、年平均11.6%と堅調に成長を継続

市場シェア

- イタリア国内第3位 (19.0%:2010年6月現在)
- キャメル、ウィンストンの好調によりシェアが伸長中

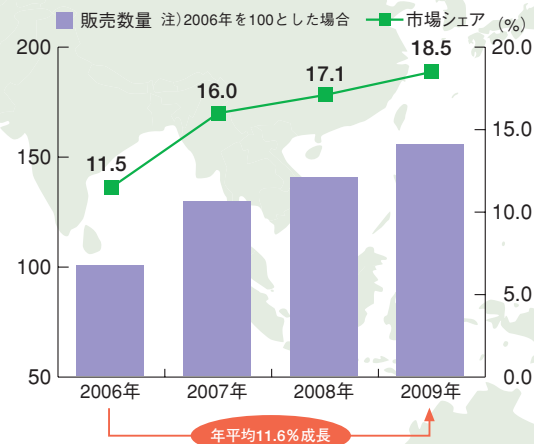
代表銘柄

■ キャメル

1913年にアメリカンブランドとして初めて発売。
現在、全世界100か国以上で販売されている、世界第6位のブランド。

■ ウィンストン

1954年に発売開始。2007年には世界第2位のブランドに成長。



葉たばこの産地として

イタリアは葉たばこの産地としても有名であり、EU域内の葉たばこ生産の約40%を占めています。世界的にみても有数の生産国であり、2008年の統計においては約10万トンを生産し、世界第10位の生産量を誇っています。



● 世界の葉たばこ生産量と順位 (2008年)

順位	国	生産量 (万トン)
1位	中国	283.7
2位	ブラジル	85.0
3位	インド	52.0
4位	アメリカ合衆国	36.0
5位	イラン	18.0
6位	アルゼンチン	17.0
7位	インドネシア	17.0
8位	マラウイ	16.0
9位	パキスタン	10.8
10位	イタリア	10.0

出典: 総務省統計局資料

マーケティング施策

イタリアにおいてはキャメルの人気が高く、マーケティング施策を積極的に行っています。
昨年、エレガントでなじみやすいデザインの「キャメル・エッセンシャル」を、今年は、スタイリッシュなデザインでお客様の興味を引き付ける「キャメル・アイコン」を新規投入しました。また、限定デザインの投入等、活発なマーケティングを実施しています。
たばこ販売店では、お客様に直接商品の説明をする1対1でのマーケティングも積極的に行っています。



1to1マーケティング

アクロスファーマ社



アクロスファーマ社は、JT医薬事業の海外拠点として、米国ニュージャージー州に本社を置き、臨床開発を中心にさまざまな活動を行っています。

アクロスファーマの役割

アクロスファーマ社は、製薬業界における国際化進展に伴い、医薬開発の最先端国の一つである米国において、主に製薬業界に関する情報収集や共同開発提携先の会社探索等の支援を行うことを目的に、1999年1月、カリフォルニア州に設立されました。

翌年の2000年にはニュージャージー州へ移転し、自社開発品や共同開発品の臨床開発を海外で実施することや特許提携先の探索を支援すること等を新たに開始し、現在に至っています。

多様な力を結集

アクロスファーマ社は、JT医薬総合研究所（大阪府高槻市）が研究開発した医薬品の候補化合物の臨床試験を、米国を中心として欧州数か国で実施しています。

従業員は、日本人・アメリカ人・インド人・スウェーデン人・中国人と国際色豊かになっており、博士や薬剤師、獣医師、弁理士等優秀な

人材によって構成されております（2010年10月1日現在）。

これらの多様な力を結集し、JT医薬事業の最大のミッションである「世界に通用する画期的オリジナル新薬の創出」に向け、日々積極的に活動しています。



マネージメントチーム



クリニカルチーム

会社概要

- 会社名：Akros Pharma Inc. (アクロスファーマ)
- 本社：米国ニュージャージー州プリンストン
- 設立：1999年1月
- 資本金：1,000ドル
- 代表者名：児玉 久
- 従業員数：32名（2010年10月1日現在）



事業内容

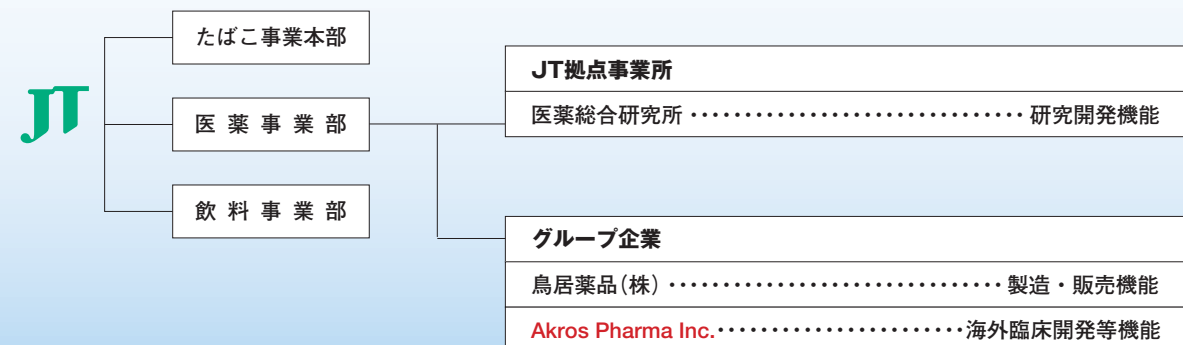
- 主に米国での臨床試験の実施、特許・提携先の探索等の支援

URL

- <http://www.akrospharma.com/>



■JTグループ組織図



『北海道立北方民族博物館』 [北海道]



北方圏の喫煙文化を通して 寒冷地帯の暮らしに触れる

北海道網走市にある『北海道立北方民族博物館』では、積雪寒冷の気候風土を持つ“北方圏（＝地球の北部に位置する一帯）”で暮らす先住民族の歴史や文化を紹介しています。そしてこの博物館の数ある展示資料の中の1つに、北方圏の人々が使用していた喫煙具類があります。

同館に展示されている喫煙具類の中心は“パイプ”と“たばこ入れ”ですが、その形状は土地や民族によって異なるため、各種喫煙具類にはそれぞれの土地や民族の特徴が端的に表れています。例えば、狩猟が盛んに行われていた土地のパイプには、動物の角や骨が用いられ、噛みたばこを

収納するたばこ入れには、耐用性に優れた皮革が使用されているのです。

また、葉たばこの栽培には不向きな土地だった北方圏では、たばこや喫煙具類は重要な交易品として扱われていました。このため、各民族の喫煙具には、たばこを持ち込んだ交易先の喫煙文化の影響が色濃く残っていることも見て取ることができます。

氷点下になることも多い厳しい暮らしの中で、たばこは人々に安らぎを与えるものの1つだったに違いありません。さまざまな喫煙具類を通し、北方圏の人々の暮らしや文化の伝播を見てみるのはいかがでしょうか。



北方地域の人々が使用した喫煙具類は、“交易”を紹介するコーナーに展示されている



2つのパイプのうち、左はアラスカ在住のイヌイトが、右はカナダ在住のクリーが使用していたもの。日本のキセルに形状が似ているのも興味深い



ロシア在住のコリヤークのたばこ入れ。素朴な作りではあるが、ビーズで装飾されており、彼らの美意識の高さがうかがい知れる
※資料提供：北海道立北方民族博物館



網走の自然の中に立つ博物館

オホーツク海を望む天都山^{てんと}の中腹に立つ『北海道立北方民族博物館』。古くから北方諸文化との関わりが深い北海道において同館は、アイヌを中心に北方圏の文化を紹介するとともに、道内にある博物館を牽引する施設として平成3年に開館しました。

この博物館を擁する天都山の山頂には、流水をテーマとする科学館の「オホーツク流水館」があり、オホーツク海に住む生物や、本物の流水が展示されています。また、併設の「天都山展望台」からは、網走の街並みとオホーツク海が望め、流水が接岸する季節には海に浮かぶ壮大な氷塊まで目の当たりにすることができます。

網走では四季を通して、それぞれの季節ごとに海と山に囲まれた豊かな自然を満喫することができます。その自然の中を散策し、オホーツクの海の幸に舌つづみを打ちながら、北方圏の喫煙文化に触れる旅も一興でしょう。

■北海道立北方民族博物館

所在地 ● 〒093-0042 北海道網走市字潮見309-1
(JR「網走」駅から、季節運行・網走バス施設めぐり線で約15分)

お問い合わせ先 ● 0152-45-3888

開館時間 ● 9:30～16:30(7月から9月は9:00～17:00)

開催期間 ● 無休(7月～9月)、毎週月曜(祝日の場合は開館、翌平日休館)、
年末年始、他臨時休館

入館料 ● 一般:450円、大学生・高校生:150円、小学生・中学生・65歳以上:無料

<http://hoppohm.org/>



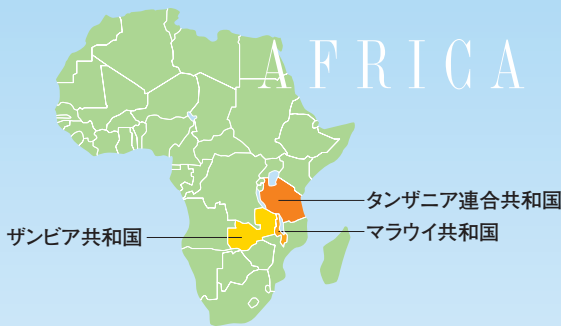
※JTウェブサイト「SMOKERS' STYLE 紫煙紀行」からもご覧いただけます。
<http://www.jti.co.jp/sstyle/trivia/know/travel/>

海外における植林／森林保全活動

JTとJTインターナショナルは、海外における植林／森林保全活動を2007年1月から実施しています。これは、森林の減少を防ぎ、時間をかけて再生しようという取り組みで、現在、アフリカのタンザニア、マラウイ、ザンビアとフィリピンの4か国で行っています。

アフリカでの植林／森林保全活動

アフリカでは木材資源が家庭用燃料等として使用されることから樹木伐採が進み、森林破壊が社会問題の一つとなっています。また、タンザニア、マラウイ、ザンビアはアフリカにおける葉たばこ産地として、葉たばこの乾燥施設等にも木材資源が使用されており、持続可能な葉たばこ生産への対応が社会的課題の一つとなっています。そこで、JTグループでは、これらの国々での森林再生の重要性を考慮し、2007年1月にマラウイとタンザニアで植林／森林保全活動を開始、本年8月にはザンビアでの活動もスタートしました。JTグループの植林／森林保全活動は植林だけではなく、森林の保全や木材消費量の低減に寄与するかまどの普及、灌漑による農業収入の改善、簡易ポンプの設置を通じた安全な水の確保や公衆衛生の向上にも計画的に取り組んでいます。このような取り組みは、病気



の減少や安定的な食糧生産、収入の向上等につながり、現地コミュニティの生活環境向上にも役立っています。

活動にあたっては、農業分野での海外援助活動において、長年にわたり世界各国で豊富な実績を有するワシントン州立大学（米国ワシントン州プルマン）に委託し、同大学の関連するNGO トータル ランドケアが実施しています。



設置した簡易ポンプ



植えつけた苗木

フィリピンでの植林／森林保全活動

フィリピンでは、木材資源が主に合板や建築材等として使用されていますが、樹木伐採に伴う森林の劣化に加え、ハリケーンが引き起こした洪水等の天候の影響も深刻で、森林の持続的管理が求められています。また、葉たばこ産地のルソン島では、葉たばこの乾燥に木材資源を利用していることから、持続的な葉たばこ生産への影響も懸念されています。このようなことから、JTグループでは、フィリピンでの持続的な森林管理の必要性、重要性を考慮し、植林を中心とした植林／森林保全活動を本年4月よりルソン島で開始しました。活動にあたっては、世界各国で豊富な実績を有し、アフリカにおけるJTグループの活動の協力者であるワシントン州立大学に委託し、同大学主導で設立したNGO タニム カリカサンが実施しています。



■ 主な活動の概要

	期 間	活 動
タンザニア	2007年1月から2010年12月までの4年間	のべ4,000haを対象に、800万本の植林を計画
マラウイ	2007年1月から2010年12月までの4年間	のべ4,000haを対象に、800万本の植林を計画
ザンビア	2010年8月から2014年7月までの4年間	のべ4,000haを対象に、800万本の植林を計画
フィリピン	2010年4月から2013年3月までの3年間	のべ1,500haを対象に、250万本の植林を計画

「Roots(ルーツ)」誕生から10周年!!

淹れたての味・香りを追求する缶コーヒー「ルーツ」ブランドが誕生して、今年で10周年を迎えました。日々、研究・開発を重ね、これまで多くのお客様からご愛顧いただきました。その「ルーツ」から新シリーズ「アロマインパクト」が登場！ その名のとおり「香りの衝撃」を「新しいカタチ・新しい香り」で皆様にお届けしていきます。



「コーラスジャパン」結成!

ルーツ10周年にあたり、豪華トップアーティスト6名によるスペシャルユニット「コーラスジャパン」を結成。現在放映中のCMでは、頑張る人たちを応援するオリジナルソング『根の歌』を歌っています。

豪華出演者の皆さん (五十音順)



杏里さん 石川さゆりさん 鈴木雅之さん 堂珍嘉邦さん 布施 明さん 松浦亜弥さん



CMソング『根の歌』

「ルーツ アロマインパクト」シリーズ新発売!

「ルーツ」の新シリーズ「アロマインパクト」3商品を10月4日に新発売しました。今までとは異なる新技術・新製法で、今まで以上の「香り」へのこだわりを実現しています。

「ルーツ アロマインパクト」の商品概要については20ページをご覧ください。



「ルーツ アロマインパクト」の3大特徴

- **新容器 「タンブラー缶」**
おいしさを創り、伝える、新しいルーツのカタチ
- **殺菌製法 「新HTST製法」**
HTST製法の進化で淹れたてに近い味わい
- **新焙煎方法 「インパクト焙煎」**
ハッとするほど香る、豊潤なアロマ

新ブランドロゴ

「ルーツ アロマインパクト」のブランドロゴは、今までの「Roots」のロゴに「Aroma Impact」の文字が加わることで進化した新しい「ルーツ」シリーズであることをお伝えしています。デザインは、背景でルーツの特徴であるくびれたデザイン缶と新しいキーワード「Impact」の頭文字「I」を表現しています。



NEWS

新たなシガレットスタイルを提案する 「ピアニッシモ・スーパースリム・メンソール・ワン」新登場!!

JTは、フィルター付スーパーキングサイズ・スリムメンソール国内No.1^{※1}ブランドであるピアニッシモから国内でJTが販売する製品では唯一となるスーパースリム(極細巻き)を採用した「ピアニッシモ・スーパースリム・メンソール・ワン」を11月初旬より全国発売しました。味・香りは、ピアニッシモのクセ、刺激の少ない特徴を踏襲しながら、フィルターにフレーバー・スレッド^{※2}を搭載することで強めのメンソール感を実現しました。また、D-spec(デイスベック^{※3})機能を搭載し、たばこの嫌なにおいを抑えています。

パッケージは、スーパースリムという特徴から、20本入りでありながら、コンパクトでかさ

ばることなく、スマートに持ち運びできます。ベースカラーをシャンパンゴールドとした、上品で華やかなデザインに仕上げました。

- ※1 当社調べ
- ※2 メンソール等の香料を添加した紐(糸)
- ※3 JTの技術力で、気になるたばこの“におい”を低減させ、良い香りを楽しめる商品の総称

「ピアニッシモ・スーパースリム・メンソール・ワン」

製品サイズ: フィルター付スーパーキング・スーパースリムサイズ
フィルタータイプ: 白色フレーバー・スレッド搭載
タール値: 1mg/本
ニコチン値: 0.1mg/本
包装形態: 20本入りラウンド・ボックス
価格: 440円

“火を使わず煙が出ない” まったく新しいスタイルの無煙たばこ 「ゼロスタイル・ミント」11月中旬より神奈川県で販売開始

5月中旬より東京都限定で発売している無煙たばこ「ゼロスタイル・ミント」は、予想をはるかに上回るご好評をいただき、店頭にて品薄の状態が続いていましたが、既存の製造ラインの増産体制を強化してきたことや、新たな製造拠点の準備も整い、安定的な供給体制の見通しが立ったことから、東京都に次いで、市場が大きく東京都以外のお客様では、購入いただいている方が最も多いことから、東京都に続き神奈川県での販売を11月中旬より開始しました。

パッケージは、お客様が「ゼロスタイル・ミント」を認知しやすいよう、『無煙たばこ』の

文字をより見やすいレイアウトにするなどデザインの変更をするとともに、高級感ある仕様へ改善しています。

「ゼロスタイル・ミント」

内容物: 本体1本、カートリッジ2本入り
喫味: メンソールタイプ
包装形態: サイドオープン・ボックス
価格: 410円

「ゼロスタイル・ミント詰替え用カートリッジ」

内容物: カートリッジ4本入り
喫味: メンソールタイプ
価格: 600円

TableMark

で
簡単
レシピ！



レンジで簡単！ 和えるだけ 「明太バターうどん」

レンジで冷凍うどんをチンしたら、明太子と調味料を和えるだけ。
お湯もお鍋もいらない、うれしいレシピです。
ランチはもちろん、一口サイズに盛りつけて、おつまみにも。

テーブルマークの
“冷凍うどん”を使って
手軽に簡単！

材 料 (2~3人分)

テーブルマーク「冷凍さぬきうどん」 2食分 (200g×2玉)
バター 大さじ1~2
万能ネギ/刻みのり お好みで
【a】
明太子 1腹 (50g)
白ワイン 小さじ1
レモン汁 小さじ1
こぶ茶 (顆粒) 小さじ1

■下準備

明太子を袋から出してほぐします。

■作り方

1. ボウルに【a】を合わせます。
2. 「冷凍さぬきうどん」を電子レンジ (600W) で3分30秒加熱します。
3. うどんが熱々のうちに、バターとともに1に加えて混ぜ合わせます。
4. お好みで万能ネギ、刻みのりをのせたら出来上がり。

ほかにも、おすすめレシピたくさん公開！

www.tablemark.co.jp/

テーブルマーク

検索



JTグループ商品のご案内

10月4日
新発売

「ルーツ アロマインパクト」シリーズ

「ルーツ アロマインパクト 微糖スペシャル」

185g缶/115円 (税別)



微糖のためのこだわりがぎゅーしり。
しっかりスッキリ、味わいの微糖仕立て。

「ルーツ アロマインパクト マスターズ」

190g缶/115円 (税別)



厳選素材と技術が生み出す、
確かな香り、飲み応え。

「ルーツ アロマインパクト ブラック」

185g缶/115円 (税別)



軽やかな飲み心地と豊かな
香りが楽しめるブラック無糖。

新発売

「かぼちゃほうとう」

1食入 (370g)



麺・具材・つゆにこだわりあり！

- 幅広の平打ち麺は、煮込んでも弾力があり、もちもちの食感とつるつとしたのど越しが特長です。具材の主役はホクホクの栗かぼちゃ。煮込むとつゆに溶け込み、甘くやわらかな味わいになります。
- 特製つゆには、宮坂醸造 (株) の神州味噌を使用。かつおだしをきかせ、やさしい味に仕上げました。

リニューアル

「讃岐麺一番 カレーうどん」

1食入 (272g)



かつお節とこんぶのだし感、さらにアップ！

- 牛肉と野菜の旨みとスパイスの香りを引き出したカレーが特長。「コクと香りの液体スープ」と「とろみとだしの粉末スープ」をあわせて作る、こだわりのWスープ仕立てです。
- カレーうどん専用開発した通常の約半分の短い麺を使用し、つゆの飛びはねを軽減しています。

いつでもお好きなときにJTの飲料商品をお買い求めいただけます。
JTオンラインショップ (飲料) <http://www.shopjt.com/>

株式の諸手続きについて

(1) 株式の諸手続きについてのお問い合わせ先は？

当社株式の手続きにつきましては、原則として口座を開設されている証券会社までお問い合わせください。特別口座をご利用の株主様につきましては、特別口座管理機関であります三菱UFJ信託銀行株式会社までお問い合わせください。

◎住所変更の手続き

株主総会招集ご通知、配当金領収証または配当金計算書、株主優待商品等はご登録のご住所あてにお送りさせていただいております。引越し等により、ご住所に変更があった場合には、口座を開設されている証券会社へ速やかにお届出をお願いいたします。特別口座をご利用の株主様につきましては、特別口座管理機関であります三菱UFJ信託銀行株式会社へ速やかにお届出をお願いいたします。

(2) 配当金の受取方法は？

◎配当金のお受取方法の種類

配当金のお受取方法については、現金受取と口座振込がございます。**口座振込をご選択いただきますと安全かつ確実に配当金をお受け取りいただけます。**現金受取をご選択の株主様には、配当金領収証をお送りいたしますので、お近くのゆうちょ銀行または郵便局でお早めにお受け取りください。口座振込をご選択の株主様には、あらかじめご指定いただいた銀行・ゆうちょ銀行等の口座に配当金が振り込まれます。また、期末（中間）配当金計算書もお送りいたします。

口座振込には以下の3通りの方法がございます。

①個別銘柄（保有する各株式）ごとに銀行等の預金口座を指定してお受け取りいただく方法
保有する株式ごとにお受け取りいただく銀行等の預金口座を分けることができます。

②保有する株式の配当金を一括して銀行等の預金口座でお受け取りいただく方法
保有する株式の配当金を一括して、登録した

振込先（銀行等の口座）でお受け取りいただけます。振込先の指定は、1つの金融機関に限ります。

③証券会社の取引口座でお受け取りいただく方法
証券会社の取引口座（複数の証券会社に残高がある場合は、残高に応じて配分します）で配当金をお受け取りいただけます。特別口座をご利用の株主様はご利用できません。

◎配当金のお受取方法の変更

口座を開設されている証券会社へご連絡ください。複数の証券会社に口座がある場合も、1つの証券会社で手続きができます。特別口座をご利用の株主様につきましては、特別口座管理機関であります三菱UFJ信託銀行株式会社へご連絡ください。

(3) 配当金関係の書類が届かない場合、または配当金領収証を紛失した、あるいは払渡し期間を過ぎてしまった場合は？

上記の理由等により、配当金をお受け取りいただけない株主様は、当社の株主名簿管理人であります三菱UFJ信託銀行株式会社へご連絡ください。

●特別口座に関するお問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
フリーダイヤル 0120-232-711
(受付時間 土・日・祝日を除く 9:00～17:00)

郵便物送付先

三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
特別口座に関する手続き用紙のご請求
フリーダイヤル 0120-244-479
(三菱UFJ信託銀行株式会社24時間テレホン
自動音声応答サービス)

役員

取締役			執行役員		
取締役会長	涌井 洋治		社長		木村 宏
代表取締役社長	木村 宏		副社長	(コンプライアンス・財務担当)	武田 宗高
代表取締役副社長	武田 宗高		副社長	(企画・人事・法務・監査・食品事業担当)	住川 雅明
代表取締役副社長	住川 雅明		副社長	(たばこ事業本部長)	小泉 光臣
代表取締役副社長	小泉 光臣		副社長	(CSR・コミュニケーション・総務担当)	志水 雅一
代表取締役副社長	志水 雅一		専務執行役員	(たばこ事業本部 製造統括部長)	飯島 謙二
取締役	大久保憲朗		専務執行役員	(医薬事業部長 兼 医薬事業部 事業企画部長)	大久保憲朗
取締役	岩井 睦雄		専務執行役員	(法務責任者)	下村 隆一
取締役	新貝 康司		常務執行役員	(たばこ事業本部 マーケティング&セールス責任者)	藤崎 義久
			常務執行役員	(たばこ事業本部 R&D責任者)	岩波 正
			常務執行役員	(たばこ事業本部 事業企画室長)	佐伯 明
			常務執行役員	(企画責任者 兼 食品事業担当)	岩井 睦雄
			常務執行役員	(財務責任者)	宮崎 秀樹
			執行役員	(たばこ事業本部 原料統括部長)	村上 伸一
			執行役員	(たばこ事業本部 中国事業部長)	川股 篤博
			執行役員	(たばこ事業本部 渉外責任者)	山下 和人
			執行役員	(医薬事業部 医薬総合研究所長)	春田 純一
			執行役員	(飲料事業部長)	永田 亮子
			執行役員	(人事責任者)	松本 智
			執行役員	(総務責任者)	千々岩良二
			執行役員	(コミュニケーション責任者)	田中 泰行

■株価の推移 1994年10月27日上場～2010年10月 当社株価（東証終値、月間）

